

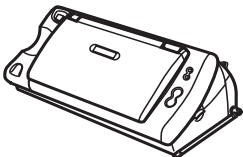
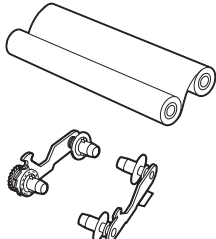
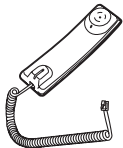
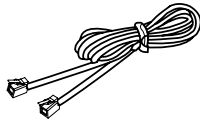



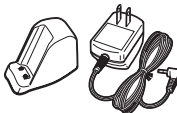
## かんたん取付ガイド

**必ずお読みください**

はじめて本機を使う人やすぐに使いたい人は、必ずこのガイドに沿って準備してください。

# 1 箱の中の品物を確認する

すべてのものがそろっているか、確認してください。

<input type="checkbox"/> 親機 ..... 1 台 	<input type="checkbox"/> おためしインクフィルム (10m) ..... 1 本 <input type="checkbox"/> ホルダー ..... 2 個 
<input type="checkbox"/> 受話器 ..... 1 台 	<input type="checkbox"/> 電話機コード ..... 1 本 
<input type="checkbox"/> コードレス子機 ..... 1 台 <input type="checkbox"/> バッテリーカバー ..... 1 個 <small>※ CF-SL75W では 2 台 (個)</small> 	<input type="checkbox"/> 記録用紙トレイ ..... 1 個 
<input type="checkbox"/> 子機用バッテリー ..... 1 個 <small>※ CF-SL75W では 2 個</small> 	<input type="checkbox"/> 子機充電台 ..... 1 台 <input type="checkbox"/> AC アダプタ ..... 1 個 <small>※ CF-SL75W では 2 台 (個)</small> 
<input type="checkbox"/> 『安全にお使いいただくために』 ..... 1 冊 <input checked="" type="checkbox"/> 『かんたん取付ガイド』 (本書) ..... 1 冊 <input type="checkbox"/> 『かんたん操作ガイド』 ..... 1 冊 <input type="checkbox"/> 『ユーザーズガイド』 ..... 1 冊 <input type="checkbox"/> 保証書 ..... 1 部	<input type="checkbox"/> 記録用紙 ..... 5 枚 <input type="checkbox"/> アンケート用紙 ..... 1 枚 <input type="checkbox"/> 各種サービス関連資料 ..... 1 式 <input type="checkbox"/> 宛先ラベルシート ..... 1 枚

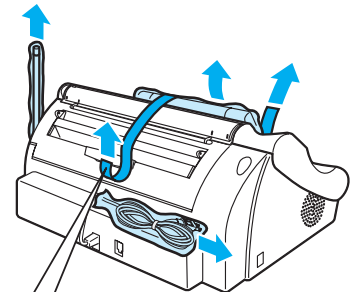
# 2 梱包材を取り除く

輸送用の梱包材、オレンジ色のテープ、カバーをすべて取り除きます。

## 1 梱包材とテープを取り外す

梱包材とテープの数、位置は変更になる場合がありますので、ご注意ください。

## 2 ディスプレイやアンテナ、および電源コードにかぶせてあるカバーを取り除く



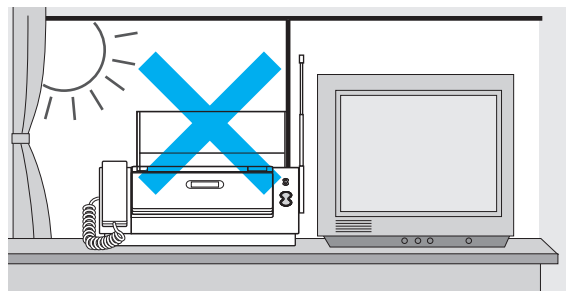
このテープは必ず後ろから取り除いてください。

# 3 親機の置き場所を決める

- 電源コンセントと電話線コンセントの近くに置きます。
- 丈夫で平らな場所に置きます。
- 原稿が出てきますので、前を空けてください。
- 記録用紙トレイを壁に付けしないでください。

### お願い

- ・ ラジオやテレビ、こたつ、その他家電製品のそばなど、磁気を帯びている場所には設置しないでください。雑音や受信障害の原因となります。
- ・ 暑すぎる（32.5℃以上）場所や寒すぎる（10℃以下）場所には設置しないでください。
- ・ 直射日光の当たる場所には設置しないでください。



# 4 親機を接続する

- △注意**
- ・ 接続は必ず手順どおりに行ってください。
  - ・ 別売りのターミナルボックス（ユーザーズガイド「ドアホンを接続する」95 ページ）を接続しないときは、必ず付属の電話機コード（2 芯）をお使いください。4 芯コードや 6 芯コードを接続すると故障の原因となります。

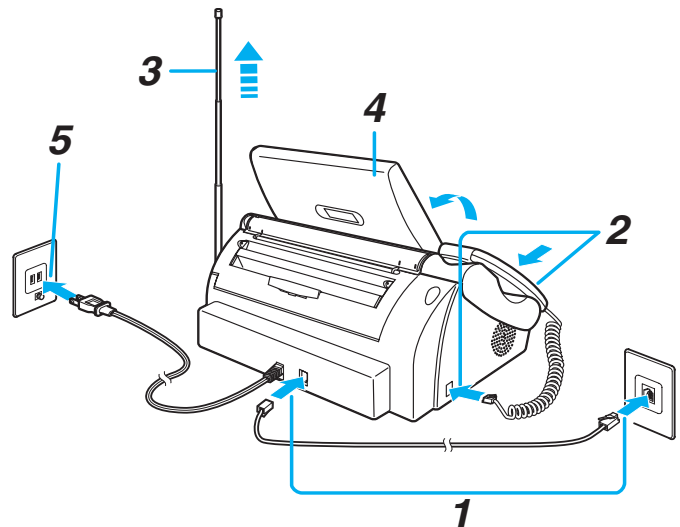
## 1 電話機コードを接続する

電話機コードの一方を親機の「回線」モジュラージャックに差し込み、もう一方をご家庭用の電話線コンセントにいずれも「カチッ」と音がするまで差し込みます。コンセントの形状が違う場合は、ユーザーズガイド「電話線コンセントのタイプについて」（15 ページ）をご覧ください。

## 2 受話器コードを接続し、受話器は受話器台に置いてください。

親機に「カチッ」と音がするまで差し込みます。

## 3 アンテナを立てて伸ばす



- △注意**
- ・ 電話機コードの一方を電話線コンセントに直接接続しない場合（ADSL モデムなどに接続した場合）も、必ず電話回線の種類をご契約の回線種別に手動で設定してください。
  - ・ 手動で設定を行わないと、110、119、117、186、184 や、0120（フリーダイヤル）などの番号に電話がかからないことがあります。

## 4 ディスプレイを開ける

## 5 電源プラグを接続する

電源プラグを接続し、「しばらくお待ち下さい」と表示された後、電話回線の自動識別がはじまります。

自動識別ができなかった場合は、エラー音が鳴り、ディスプレイに「回線接続を確認して下さい」と表示されます。

この場合は、ユーザーズガイドの「ナビにしたがって初期設定をする」または「電話回線の種類を手動で設定するには」（16 ページ）の手順にしたがって手動で設定してください。

※自動識別が行われるのは、お買い上げ後、初めて電源を入れたときだけです。ただし、自動識別ができなかったときは、初期設定ナビから手動で設定するなどして設定が完了するまで、電源を入れるたびに自動識別が行われます。

電話回線がプッシュ（トーン）のときは、ダイヤルボタンを押すと「ピポパ…」、ダイヤル（パルス）のときは「ブブブ…」という感じの音が鳴ります。

回線確認中  
しばらく  
お待ち下さい



プッシュに  
セットしました

（例）プッシュに自動識別した場合

# 5 日付と時刻を合わせる

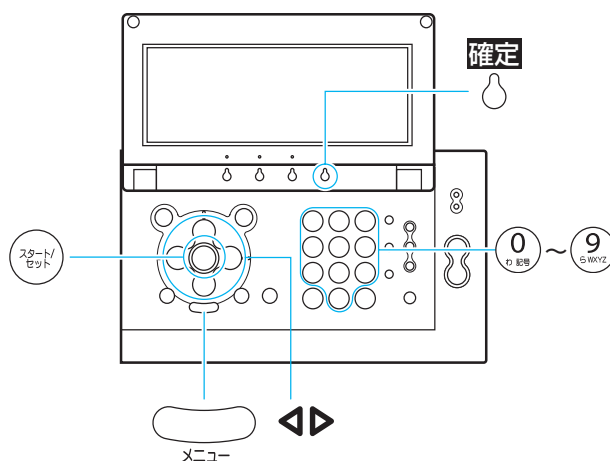
親機のディスプレイに表示される日付と時刻を合わせます。

1 「初期設定ナビを開始します」というメッセージが表示されたら、**スタート/セット** を押す

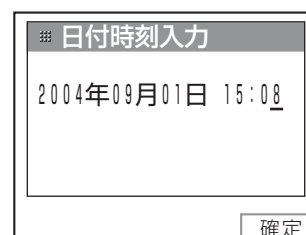
2 ディスプレイに「セットキーを押して 時刻設定して下さい」と表示されたら、**スタート/セット** を押す  
日付時刻入力の画面が表示されます。

3 **0** (0 設定) ~ **9** (9 設定) を押して日付と時刻を入力する  
入力を修正するには、**◀** / **▶** で修正したい数字にカーソルを合わせ、入力し直します。

4 **確定** を押す



## ◆ 日付時刻の入力例



午後 3 時 8 分のときは、ダイヤルボタンで「1508」と入力します。

# 6 ナビにしたがって初期設定をする

お買い上げ後、はじめて電源を入れると、自動的に初期設定ナビの画面が表示されます。画面表示と音声ガイダンスにしたがって設定してください。回線種別は自動識別されるので、間違いがなければそのままの設定で進んでください。

1  $\Delta/\nabla$  で電話回線の種別を選択し、**スタート/セット** を押す

2  $\Delta/\nabla$  で NTT のナンバー・ディスプレイサービスに「契約している」／「契約していない」を選択し、**スタート/セット** を押す

NTT が提供するナンバー・ディスプレイをご契約になった方は、工事完了通知後、必ず「契約している」を選択してください。

3 **0** ~ **9** を押して電話番号を入力し、**スタート/セット** を押す

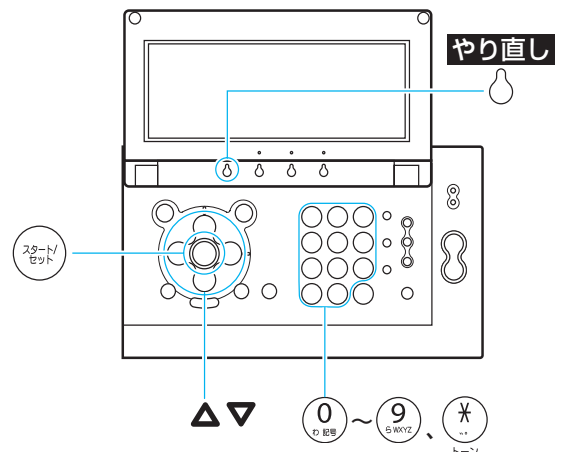
4  $\Delta/\nabla$  で「名前を入力します」を選択し、**スタート/セット** を押す  
「後で入力します」を選択したときは手順 6 へ進んでください。

5 **0** ~ **9** / **\*** を押して名前を入力し、**スタート/セット** を押す

文字の入力のしかたについて詳しくは、かんたん操作ガイド「文字入力のしかたをおぼえよう！」(8 ページ) をご覧ください。

6 登録内容を確認し、**決定** を押し、**確認** (**スタート/セット**) を押す  
登録し直す場合は、**やり直し** を押してください。

117 (時報) にダイヤルし、電話がかかることを確認します。  
※通話料金はおお客様のご負担になります。

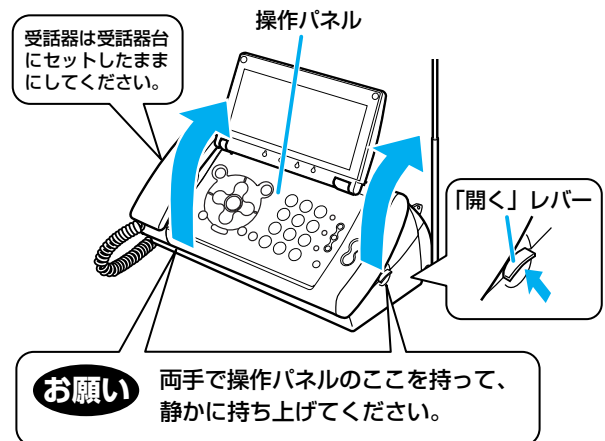


**⚠注意** ・初期設定の操作中に着信があったり、**ストップ** を押すなどで処理が中断されたりしたときは、もう一度手順 1 からやり直してください。

# 7 インクフィルムをセットする

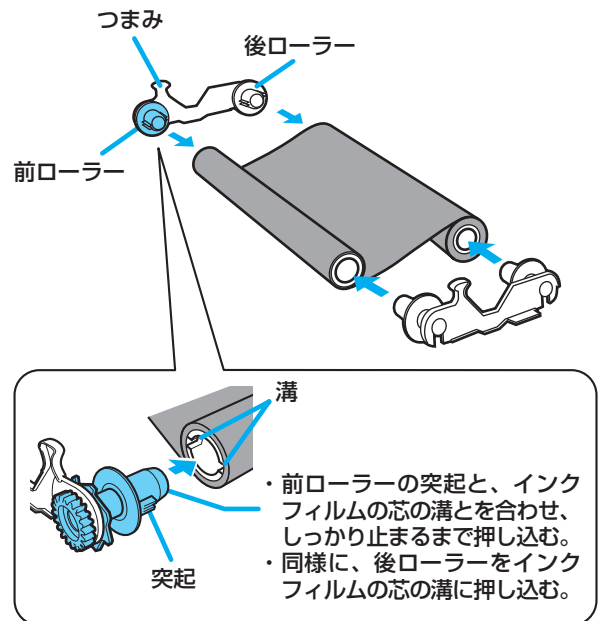
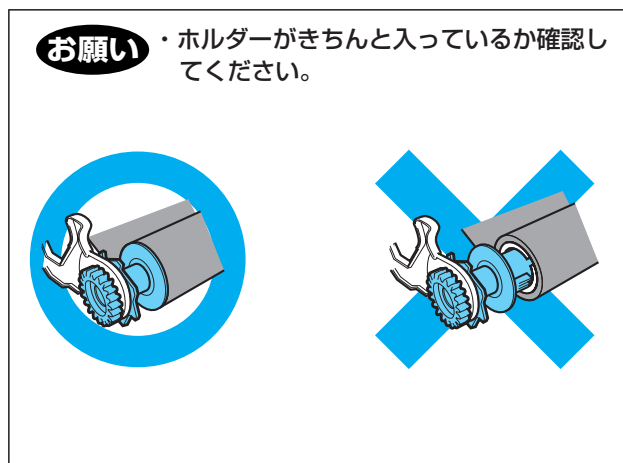
日付と時刻を合わせたら、親機にインクフィルムをセットします。付属のインクフィルム 1 本で、A4 サイズ原稿を約 30 枚まで、別売品（ユーザズガイド 115 ページ）では約 90 枚までプリントできます。

- 1 「開く」レバーを押し上げながら、ロックされるまで操作パネルを開ける

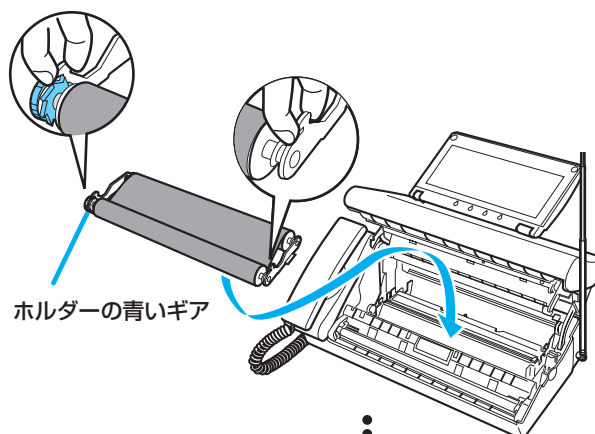


- 2 インクフィルムのゴムひもを外し、ホルダー（2 個）を取り付ける

テーブルなどの安定した平面の上で作業することをおすすめします。  
取り付け後、インクフィルムを持つときは、両手で左右のつまみを持ってください。

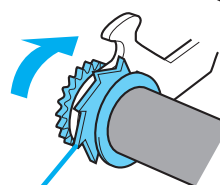
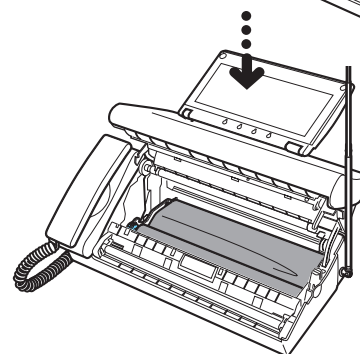


- 3** 本体の前の溝にホルダーの前ローラーが入るように両手でつまみを持ち、インクフィルムを本体に取り付ける



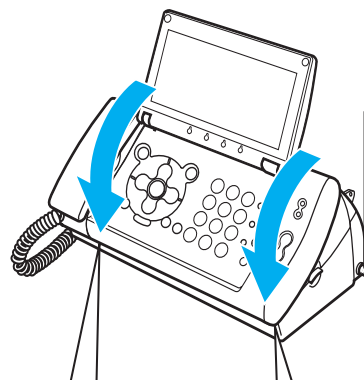
- 4** ホルダーの青いギアと右側の前ローラーを矢印方向にまわして、インクフィルムのたるみを取る

インクフィルムの上にラベルが貼られているときは、ラベルがかくれるまでまわしてください。




ギア

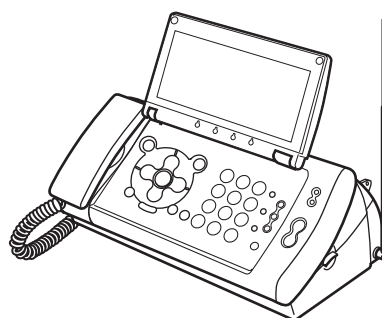
- 5** 操作パネルを「カチッ」と音がするまで閉める



**お願い** 両手で操作パネルのここを持って、静かに閉めてください。

- 6** 「新しいインクフィルムに交換しましたか？」とディスプレイに表示されたら、◀/▶で「はい」を選択し、を押す

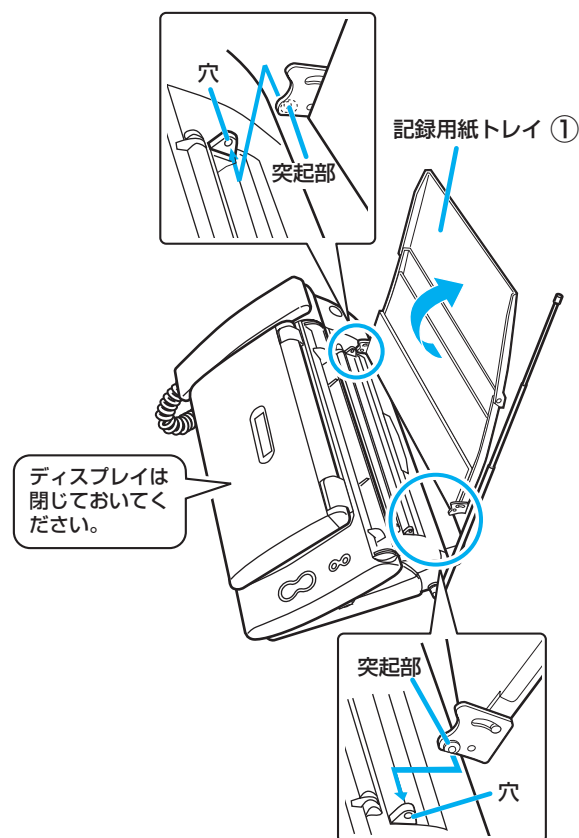
インクフィルムが正しくセットされていないと、ディスプレイに「インクフィルムがありません」と表示されます。その場合は、もう一度操作パネルを開けて手順4～6を繰り返してください。



# 8 記録用紙をセットする

1 記録用紙トレイの突起部を、記録用紙入口の左右の穴に入れる

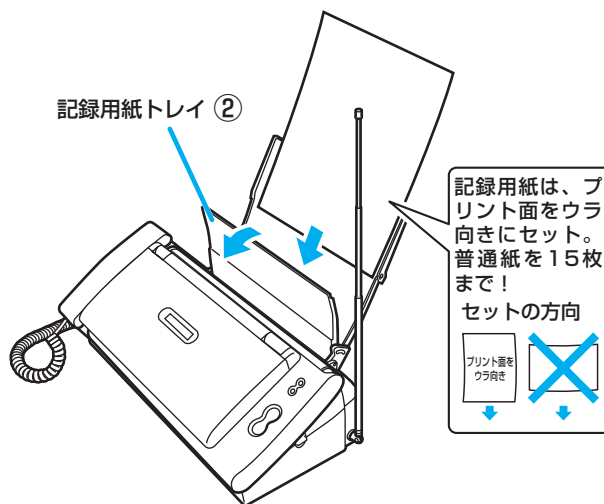
2 記録用紙トレイ①を開ける



3 記録用紙トレイ②を手前に開ける

4 記録用紙トレイ①に、記録用紙をセットする  
普通紙を15枚までセットできます。

5 記録用紙トレイ②を閉める





# 9 子機を準備する

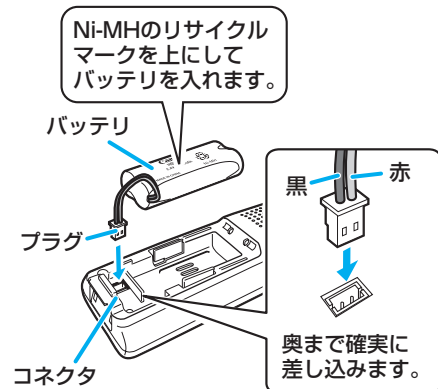
## 子機を設置する

### 1 子機にバッテリーを入れる

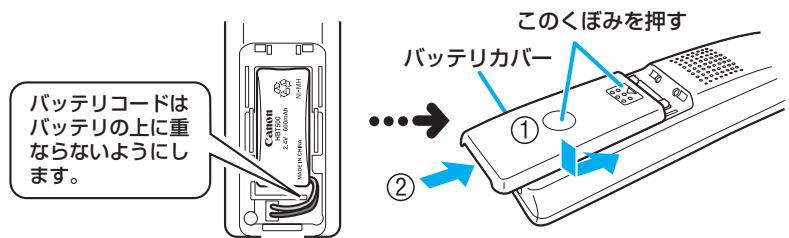
付属のニッケル水素バッテリーを子機に入れます。

#### ① バッテリーのプラグをコネクタに差し込む

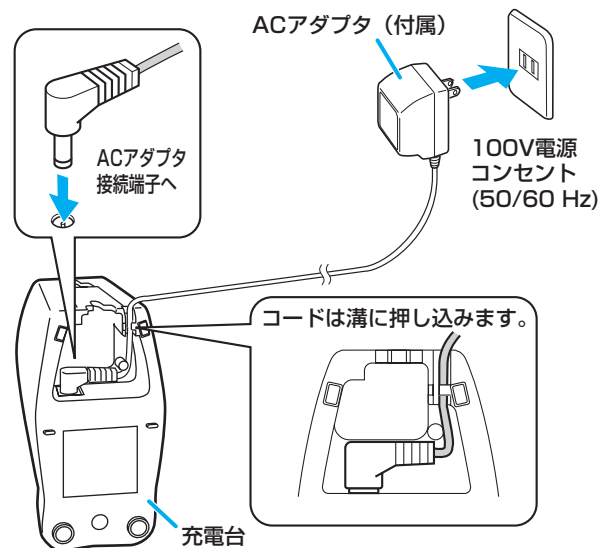
**お願い** バッテリーのラベルカバーをはがさないでください。



#### ② バッテリーカバーを閉める くぼみ (①) を押さえながら、 ②の方向に押ししてください。

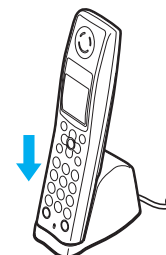


### 2 充電台に AC アダプタを接続する



### 3 子機を充電する

必ず 15 時間以上充電してください。



# 子機の時刻を合わせる

1 充電台から取る

2  を押して  ランプを消灯させる

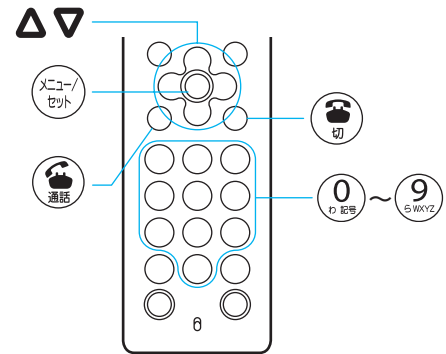
3  を押す

4  /  で「初期設定」を選択し、 を押す

5  /  で「時刻設定」を選択し、 を押す

6  ~  を押して時刻を入力する

7  を押す




## ◆時刻の入力例



午前7時5分のときは、ダイヤルボタンで「0705」と入力します。



# 10 Lモードを使えるようにする

■ NTT が提供する Lモードをご契約になった方は、工事完了通知後、必ず次の操作を行ってください。


1  Lモード/メール を押す

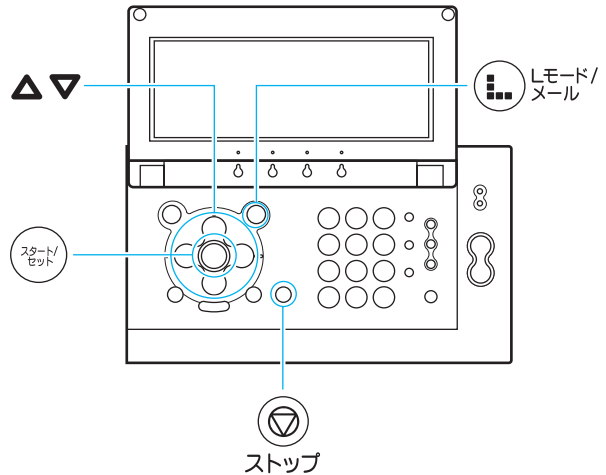
2   で「はい」を選択し、 を押す

「接続中」、「設定中」と表示された後、自動的に設定が完了します。

3 ディスプレイに「設定完了」() と表示されたら  を押す

Lモードの自動設定が完了し、トップメニュー画面が表示されます。

Lモード画面を終了する場合は、 を押します。



■ Lモードをご契約になっていない方は、次の操作でかんたんにお申し込みができます。

1 上記の手順 1～2 を行う

ご案内画面が表示されます。

2 画面の案内にしたがってお申し込みをする

詳しくは、NTT の「Lモードかんたんお申し込みガイド」をご覧ください。

# 11 取付を確認する

準備が終わりましたので、ご使用になる前にここで取付と接続を確認しましょう！

親機から電話をかけてみる（初期設定ナビにしたがい確認済みの方は、「子機から電話をかけてみる」に進んでください。）

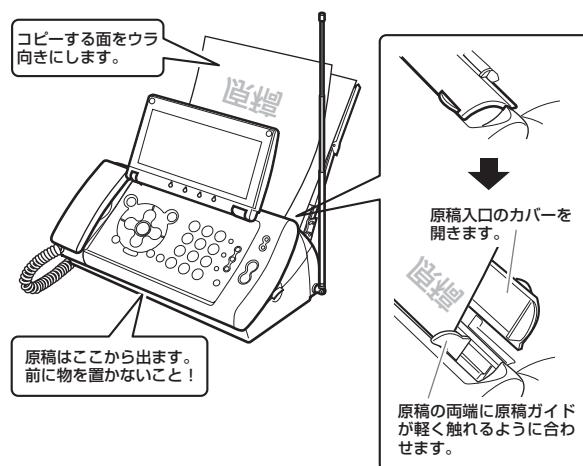
- 1 受話器を取る。
- 2 「ツーン」音を確認する。 ⇒ ○：手順 3 へ  
×：本書 P.3 または ユーザーズガイド P.106 「親機のトラブル」の「電話／留守番電話」をご覧ください。
- 3 ①①⑦ をダイヤルする。
- 4 時報は正しく聞こえましたか？ ⇒ ○：親機の接続は OK です。  
×：本書 P.3 または ユーザーズガイド P.106 「親機のトラブル」の「電話／留守番電話」をご覧ください。

子機から電話をかけてみる（注意：子機をしばらく充電してから行ってください。）

- 1 充電台から子機を取る。
- 2 「ツーン」音を確認する。 ⇒ ○：手順 3 へ  
×：本書 P.3 または ユーザーズガイド P.111 「子機のトラブル」をご覧ください。
- 3 ①①⑦ をダイヤルする。
- 4 時報は正しく聞こえましたか？ ⇒ ○：子機の接続は OK です。  
×：本書 P.3 または ユーザーズガイド P.111 「子機のトラブル」をご覧ください。

## コピーを取ってみる

- 1 原稿を用意する。
- 2 原稿入口のカバーを開ける。
- 3 原稿をウラ向きにセットする。  
●先端からセットしてください。
- 4 原稿ガイドを合わせる。
- 5 記録紙がセットされていることを確認する。  
●セットされていない場合は、本書 P.8 をご覧ください。
- 6 **コピー** ボタンを押す。
- 7 **コピー開始** ボタンを押す。



## コピーは取れましたか？

うまくいかなかった場合は、ユーザーズガイド P.107、108 「コピー／ファクス」をご覧ください。

**これでセットアップ完了です**

続けて「かんたん操作ガイド」で本機の基本的な使いかたや機能をご確認ください。